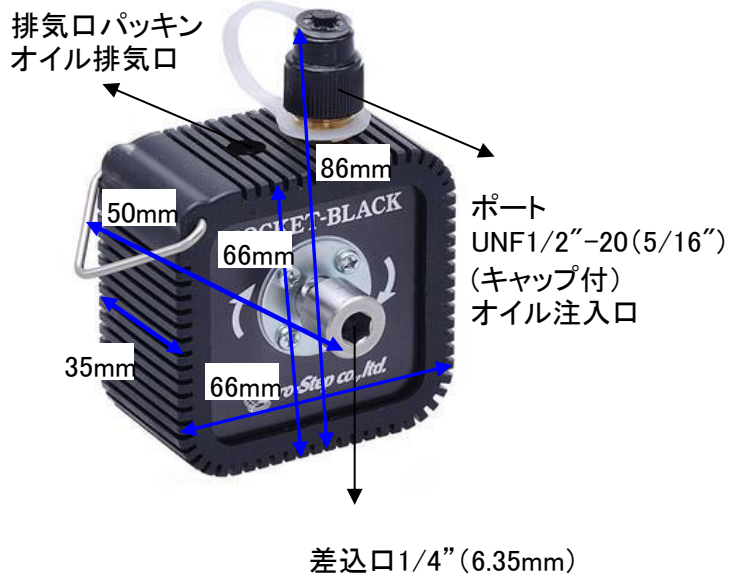
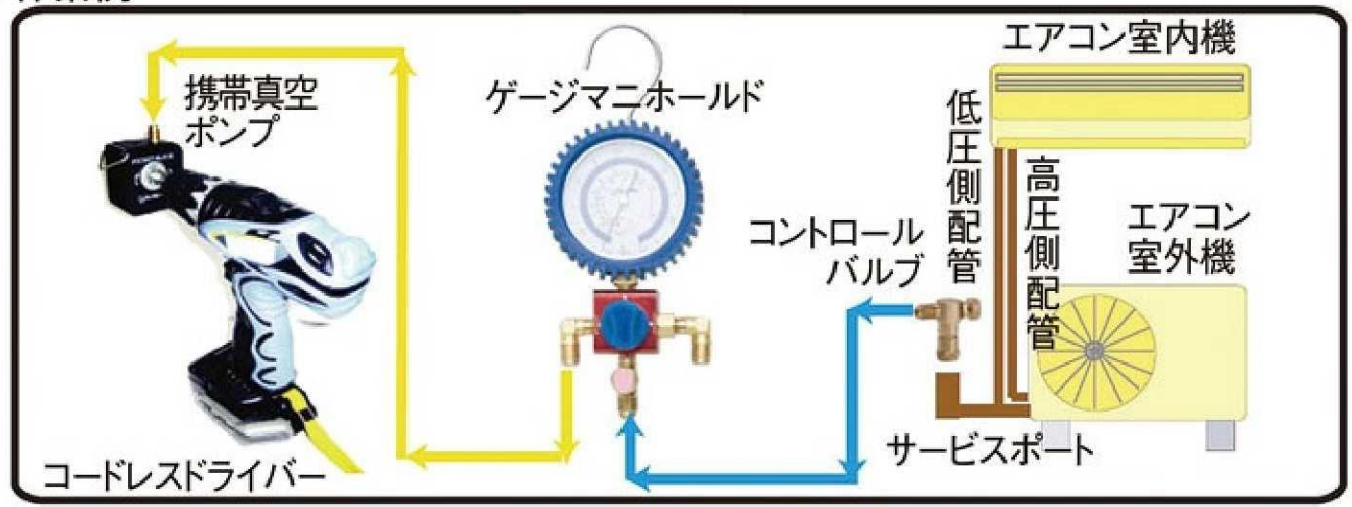
[ﾎﾟｹﾌﾞﾗｯｸ]簡易型真空ポンプ EA112CA

●手の中に収まるコンパクトサイズ
●手軽に持ち運びできる超軽量500g
●オイルは使用前にわずか1摘吸引するだけ
●動力は手持ちのコードレスドライバーでO.K
●真空到達度は-0.1MPa(4.5torr)以上
●接続ポート…UNF1/2″-20(5/16″)
●サイズ…66WX50DX86Hmm
●運転回転数…右回転1000～2000rpm(推奨)
●ローター方式…シングルステージ・2ベーン方式
●付属品…専用オイル15cc、排気口パッキン1個、取扱説明書

エアコン機器と接続フローチャート(新設用)

ルームエアコン4m配管の容量を真空空気除去時間は約30～60秒ほどです。
(この速度は電動ドライバーを約1000RPMで回転させた場合です。)
当製品は～10m配管あたりまでの簡易真空引きが問題なく可能です。
しかし配管長が伸びれば伸びるほど分、ポケロビ回転時間が比例して長くなります。

◆運転を始める前に

❗ ポケットブラックを使用して新設作業を行う場合、システム配管や使用するホース等に油分や水分、スラッジ等の付着がない事を確認して下さい。ポケットブラック本体へ混入いたしますと故障の原因になりますのでご注意して下さい。

❗ 冬期や気温が低い時期はスタート時、本体の回転が重い場合があります。初めに十数秒ゆっくりと回して運転に備えてください。

①ご使用になる前に、クラッチ付ドリルドライバーを規定の回転数で正常に作動するか確認して下さい。

②真空作業は必ずマニホールドゲージ等を確認しながら作業して下さい。

③ビット差込口には、6.35mmのビットを奥まで入れてご使用下さい。
（他のサイズは絶対に使用しないで下さい）

【操作手順】

<u>作業前に専用オイルをオイル注入口から1滴注入して下さい。</u>

1，マニホールドの低圧チャージホースを空調機のサービスポートに接続して下さい。

2，マニホールドの黄色ホースをポケットブラックの吸入口へ接続して下さい。

3，マニホールドのハンドルを開けてから、ドリルドライバーをビット差込口へ差込んで作業してください。

4，一定の時間（メーカーのマニュアルに従って）、真空引きし作業が終了したらマニホールドのハンドルを閉めてください。

5，数分間放置後、ゲージ圧が同じであればシステムに漏れが有りませんので真空作業は完了です。

【注】オイルを入れないで、使用になりますと真空到達に時間がかかる場合があるので定期的にオイルを注入して下さい。

オイルフラッシング作業

定期的にポンプ内部の洗浄をすることをお奨めします。
（作業中にオイルが飛び散る場合があります。周囲の環境に十分注意して行ってください。）

a)プロテクターを外して、排気口の部分をマイナスドライバーを使い止具を外し排気口のパッキンを外します。

b)オイル注入口より数滴、付属の新しい専用オイルを入れて下さい。

c)ポケブラックを30秒ほどゆっくり運転し汚れたオイルが排気口より排出されます。ウエス等で拭取ってください。

d)オイルが綺麗になるまで繰り返し行ってください。
❗ 急回転で回転するとオイルが飛び散ってしましますのでウエス等をご用意して下さい。
e)最後に新しい専用オイルを1滴注入して下さい。

[注]長期間使用しない場合、フラッシング作業を行って保管して下さい。
[注]オイルの入れすぎには注意して下さい。
[注]ポケットブラックの吸入口を下にして保管したり、落下などの衝撃が無い様にして下さい。

【真空引きできる条件】

①基本的に製品入れ替えを含む新規据付けに限定してご使用してください。

②上記新規据付であっても、埋設等既設配管の再利用にあっては、入れ替え前の撤去作業において確実なポンプダウンができた場合、また移設時も確実なポンプダウンができたもので新規の配管を使用する作業に限定いたします。

③②の作業を行う場合は別売のオイルキャッチャーのご使用をお薦めいたします。

※ 修理作業における冷媒封入時の真空引きは、サイクル内の油分や洗浄剤の影響により真空ポンプの性能が確保できない恐れがあるため使用を禁止いたします。